入札説明書等の一部訂正のお知らせ

本工事に係る入札説明書等については、下記のとおり訂正致しますので、お知らせ致します。

令和元年12月9日 関東地方整備局

事 業 名 : 国道1号東小磯電線共同溝PFI事業 入札公告日: 令和元年9月20日

(土地が計工体配づ十)

(赤怪が訂正箇所です)																							
訂 正 後												訂 正 前											
○添付9 様式集及び記載要領											○添付9 様式集及び記載要領												
(様式27-6) 林式28 入札時放量内駅書										1	(様式27-6)												
											林式名称 入札時效量内积密 林式海号 27-6												
	事業名:	入札時数量內於書									会社名は収載しない。 事業名:												
	工事区分	工権	権別	細別	規格	単位	张量	単価 (円)	金額 (千円)	價考		工事区分	工機	種別	細別	规格	単位	数量	単価 (円)	金額 (千円)	個考		
						 					Ц												
																	\Box						
											I												
											It						\vdash						
						\top					╟						\vdash						
						+					╟						\vdash						
						+-					╁						\vdash						
	注)1. 要計算ソフト(Excel2010等)で作成し さっては、行について	、提出すること。なお、 ・ 提出すること。なお、 ・ お動道目 ごとに1分と	PDF化等の処理は行われ ・・セルの体会及び推進	ないこと。	MECH	人名面目無知に1別と	セルの許合を行われ	11-b		L	注)1. 表計算ソフト	(Excel2010等) で作成し	、帰出すること。なお、P	DF化等の処理は行わな	wet.	\perp						
	(2)1、要者第27か1を2cc(2010等)で作成し、毎出することが、FDF化等の処理は行わないこと。 2.表の中域にあたっては、Ft(こついては登場上では口行とし、生かの結合及び複数行にしないこと。また、列についても各項目路毎に1列とし、生ルの結合を行わないこと。 3. 事業有代表の構成でアー51等と整合させること。 4. 知度を含む上てること。											②1. 素計算ファー(Sacrita)の別で作取し、特出すること、なお、中国化等の処理は行わないこと。 2. 表の仲成とかんっては、行についてお客報報目とどは1行とし、 <u>セルの総合及び複数行にしないこと。</u> また、列についても各項目辞句は1列とし、 <u>セルの総合を行わないこと。</u> 3. 事業費引表書 (構文27 – 5)等と整合させること。 4. 同機要分計上すること。											
ı																							

(赤枠が訂正箇所です)

訂 正 後											訂 正 前										
○添付9 様式集及び記載要領										○添付9 様式集及び記載要領											
(様式27-7)										(様式27-7)											
#式名称 工事費内釈書 #式書号 27-7 会社名は記載しないこと。														様式名称		工事費内配書	株式	_	27-7		
事楽名: 工事区分	工事費內款書							本来名: 入札•時積算款量書 工事区分 工權 種別 細胞 単位 会額 保寿 工事区分 工權 種別 細胞 (行) (千円)													
工事区分	工権	種9]	細別	規格	単位	数量	単価 (円)	金額 (千円)	備考	工事区分	工権	1 <u>4</u> (5)	細別	規格	単位	数量	単価 (円)	金額 (千円)	僧考		
															\vdash						
															\vdash						
															\Box						
															Ш						
															\sqcup						
															\vdash						
注)1. 照射第27元(2. 2. 示字形式)2. 3. 等等方式等。4. 用接套6計上7	(保元27-5)等と整合	、機関することでは、F は他観楽用した口行とし かせること。	DF化等の処理は存むが、 - たんの無合及び理動	(1772年, 1971年 - 1972年, 1971年 - 1971年	Micolar	6各項目路每に1列とし	、生心の結合を行わな	N.C.		注)1. 澳升第/77-1. 2. 原分库式设备。4. 网络黄毛介土	(様式27-5) 学と能台	機器することが終、 機能を受け である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	9P化等の地理は行わか、 一なの場合及び理動	からと、	対について	也各項目頭解に1列とし	、上心の融合を行わな	NYCE.			